

2017年6月30日

第34期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急デリカアイ

# 貸借対照表

(2017年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	6,262,913	(負債の部)	1,451,571
流動資産	3,426,446	流動負債	1,055,896
現金及び預金	25,691	買掛金	544,045
売掛金	1,042,295	未払金	233,930
商品及び製品	34,024	未払費用	152,689
原材料	86,838	未払法人税等	11,640
貯蔵品	1,511	未払消費税等	30,984
前払費用	42,551	前受金	155
繰延税金資産	42,700	預り金	7,460
短期貸付金	1,979,303	賞与引当金	74,972
その他流動資産	171,530	その他流動負債	17
固定資産	2,836,466	固定負債	395,675
有形固定資産	2,736,857	退職給付引当金	122,515
建物	721,725	役員退職慰労引当金	11,042
建物附属設備	727,663	繰延税金負債	262,117
構築物	71,846		
機械及び装置	844,776	(純資産の部)	4,811,341
器具及び備品	136,406	株主資本	4,811,341
土地	234,439	資本金	20,000
		資本剰余金	1,444,622
		資本準備金	2,500
無形固定資産	45,529	その他資本剰余金	1,442,122
ソフトウェア	19,450	利益剰余金	3,346,719
施設利用権	26,078	利益準備金	2,620
		その他利益剰余金	3,344,099
		圧縮積立金	583,858
投資その他の資産	54,079	別途積立金	342,612
長期前払費用	7,306	繰越利益剰余金	2,417,628
差入保証金	46,773		
合 計	6,262,913	合 計	6,262,913

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

原材料 最終仕入原価法

製品 総平均法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金に充てるため、規定に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。  
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 2016年3月28日）を当期から適用しております。

## 当期純損益金額

当期純利益 65,770千円